



池雪だより

10月号 大田区立池雪小学校
令和6年10月1日発行

校長 尾上 健二

<https://www.ota-school.ed.jp/chisetsu-es/>

「平和教育について」

副校長 江田 義亘

9月の後半からやっと気温が20℃台になり、過ごしやすくなってきました。こどもたちの運動会への取組も本格化してまいりました。

3年生のある学級だよりで、こどもたちが屋上で「かけ送り」をする様子が紹介されました。国語で「一つの花」という教材がありますが、私が小学生の頃も学習した物語なので、保護者の方々もご存知の方が多いのではないのでしょうか。

私は8月6日に広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式に参列する機会がありました。広島市長は、式典の中で、「戦争の惨禍が起きることのないようにする先人の決意」と「ヒロシマの心」について話されました。市内中学生による平和集会では、特別支援学校の生徒が、歌を披露してくれました。間奏で「いつも共に学ぶ大切な仲間たちと、この大好きな広島を創り上げていく」というメッセージが送られました。また、ある中学生は、プレゼンテーションの中で、「原爆を投下された街で育ったからこそ、私たちには平和を訴えていく義務がある」と力強く訴えていました。平和公園で外国人向けガイドに従事する学生は、世界の人々とのコミュニケーションについて、「自分の言葉が伝わるか」ではなく、「自分が何を伝えたいのか」という気持ちをもつことが大切だと発表していました。「ヒロシマの心」とは、共に歩む仲間たちと違いを認め尊重し合うこと、平和な世界を築き上げる決意をもっていること、主体性をもつこと、そして郷土に対する誇りとこれからも広島の街を守り続けていこうという思いを感じました。

今年度より始まったおおた教育ビジョンでは、「笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます」という理念が示されています。池雪小学校では様々な地域の方や保護者の方の協力を得て、教育活動を行っています。地域の皆様と遠足に行ったり、読み聞かせをしてもらったり、米づくりやビオトープに親しんだり、外国語を学んだり等、様々な活動を通して交流が進み、世代を超えた親交が深まっています。

9月の下旬から10月上旬にかけて雪谷中学校と大森第十中学校の生徒が、職場体験を行っています。生徒たちは校舎内を「なつかしい!」と目細めていました。休み時間には小学生と共に遊ぶ姿も見られます。

様々な教育活動を通して、今後も地域との関りを意識して取り組んでまいります。これからも本校の教育活動にご理解ご協力をお願いします。



とうぶ移動教室（6年生）

日	曜	行事予定
1	火	都民の日 社会科見学(4年)
2	水	児童集会 4時間授業 補習(5年1・2組)
3	木	薬物乱用防止教室(6年) ★
4	金	体育朝会(高学年)
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会 委員会 避難訓練(Jアラート) ☆
8	火	たてわり班
9	水	音楽集会(低学年)広報集会(高学年) 補習(5年3・4・5組)
10	木	広報集会(低学年)音楽集会(高学年) 安全指導日 運動会係活動 ★
11	金	体育朝会(中学年)
12	土	
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	開校記念日 水曜時程(4時間) 補習(4年1・2組)
16	水	火曜時程 運動会全体練習(2・4・5年)
17	木	★
18	金	体育朝会(低学年) 運動会係活動
19	土	
20	日	雪谷地区スポーツ祭り
21	月	全校朝会 クラブ ☆
22	火	運動会全体練習(1・3・6年)
23	水	補習(4年3・4組) ☆
24	木	運動会リハーサル(児童鑑賞日) ★
25	金	運動会リハーサル(予備日) 運動会前日準備
26	土	運動会
27	日	
28	月	振替休業日
29	火	学年便り11月号配信
30	水	児童集会 補習(3年1・2組)
31	木	

10月の生活目標

「自分の仕事に責任をもとう」

生活指導部 下里 彩香

学校では、役割分担をして様々な仕事をしています。各学級では当番・係活動、清掃や給食当番を行っています。また、高学年は、委員会活動で学校全体のために仕事をしています。どれも集団で生活をするのにはなくてはならないものです。

「責任をもつ」とは、言われなくても進んでやり遂げられる姿のことです。様々な経験をしたり、責任をもってやり遂げたりすることは、学校だけでなく社会に出ても役に立つ大きな力になります。10月の生活目標を通して、進んで働くこどもたちの姿をたくさん見られることを期待しています。

ご家庭でもお手伝いをする機会があることと思います。自分の働きが誰かのためになったり、「ありがとう」と言ってもらえたりすると、より喜びにつながることでしょ。ぜひ、ご家庭でも家族の中での役割を学び、人の役に立つ喜びを味わわせてほしいと願っています。

人権教育について

人権教育担当 小池 悠

12月4日（火）～10日（火）は、人権・生命尊重週間になっています。

人権教育の目標は以下の3点です。

- (1) 一人一人の子供が発達段階に応じ、人権の意義・内容・重要性について理解する。
- (2) 自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようにする。
- (3) 様々な場面や状況で具体的な態度や行動がとれるようにする。

大田区ではこの日に合わせて人権啓発作品展を池上会館で開催します。大田区の小・中学校の子供たちが作った、人権をテーマにした作品が池上会館1階の展示ホールに展示されますので、ぜひ足を運んでみてください。

それに合わせて、池雪小でも人権啓発作品展を行う予定です。子供たちの作品を楽しみにしててください。

池雪小では学校生活全体を通して人権教育に取り組んでいます。御家庭でも、お子さんの思いやりのある言葉や行動が見られたときは、ぜひ誉めてください。御家庭と学校が協力し合い、子供たちの人権感覚を高めていただけますようお願いいたします。

3年生の様子

学年主任 藤沢 明香

進級してもうすぐ半年がたちます。6時間授業や新しい教科にもすっかり慣れた様子のこどもたちです。

3年生の社会科は校外学習が多いです。1学期は大田市場や野鳥公園、東急ストアに行き、大田区の様子やスーパーで働く人の工夫について調べました。今後も地域に出て五感で感じ取ったことを学習に生かし、地域社会の一員としての自覚がもてるといいです。

また、総合的な学習の時間では理科の学習を生かしておもちゃ作りをしています。作ったおもちゃは、2年生との交流で遊んでもらうことになっています。ちょっとお兄さん、お姉さんになったこどもたちが、2年生にどのように接するのか、楽しみです。

低学年より学習が難しくなりますが、その分自分でしっかり考えたり分かった時の喜びが増したりするでしょう。友達と協力することも増え、友達と学ぶ楽しさや協力してできた達成感を味わうことも多くなります。そんな体験を積み重ね、成長していけるよう日々指導しています。これからもご家庭と連携し、こどもたちの成長を見守っていきます。

運動会について

運動会委員長 木下 一樹

今年度は午前の部(2・4・5年生)、午後の部(1・3・6年生)の2部開催となります。午前と午後の部で高学年の児童が係活動をしたり、全校競技として大玉送りを3学年でしたりと、こどもたちと一緒に運動会をつくり上げていきます。当日は、一生懸命に競技や演技に取り組む姿が見られることと思います。保護者の皆様には、譲り合っての参観をお願いすることになりますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いし。そして、競技・演技終了時にはたくさんの拍手をこどもたちにお送りください。